

かぶしきがいしゃ く う  
株式会社QOO

たんきにゆうしょ  
短期入所

グループホームくう

りようけいやくじゅうようじこうせつめいしょ  
サービス利用契約重要事項説明書

ほんじゅうようじこうせつめいしょは、とうじぎょうしょとサービス利用契約の締結を希望される方に対して、  
しゃかいふくしほうだい第76条及び「大阪府指定障害福祉サービス事業者の指定並びに指定  
しょうがいふくししょうじぎょうの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例（平成24年  
おおさかふくしほうだい第107号）」第10条の規定に基づき、当事業所の概要や提供されるサ  
ービスの内容、契約上ご注意いただきたいことを説明するものです。

※当事業所では利用者に対して短期入所サービスを提供します。  
とうじぎょうしょは、りようげんそくとしてくねんときゅうふひしきゅうけつていを受けた方がたいしょう  
当サービスの利用は、原則として訓練等給付費の支給決定を受けた方が対象となります。

もくじ  
目次

1. じぎょうしゃがいよう  
事業者の概要
2. じぎょうしょがいよう  
事業所の概要
3. かいせつせつびなどがいよう  
サービスに係る施設・設備等の概要
4. しよくいんたいせいとう  
職員体制等について
5. ていきょうしよくいんはいちじょうきょう  
サービス提供職員の配置状況
6. おもしよくしゅきんむたいせい  
主な職種勤務体制
7. ていきょうないよう  
サービス提供の内容
8. りようりょうきん  
利用料金
9. りようしゃきろくおよじょうほうかんりなど  
利用者の記録及び情報の管理等
10. きんきゅうじたいおう  
緊急時の対応
11. くじょうかいけつたいせいおよてじゅん  
苦情解決の体制及び手順
12. ぎやくたいぼうし  
虐待防止について
13. じこはっせいじたいおうほうほう  
事故発生時の対応方法について
14. きょうりょくいりょうきかん  
協力医療機関
15. ひじょうさいがいじたいさく  
非常災害時の対策
16. りようりゅういじこう  
ご利用についての留意事項
17. だいさんしやひょうかじっしじょうきょう  
第三者評価の実施状況について
18. ていきょうかいしよていねんがっぴ  
サービスの提供開始予定年月日
- べっし  
別紙
- みまも  
「見守りカメラ運用規定」
- じゅうどかたいおうけあかんしん  
「重度化対応ケアに関する指針」

## 1. 事業者の概要

事業者名称	株式会社QOO		
代表者氏名	代表取締役 福井 真美		
所在地	大阪府柏原市田辺二丁目11番9号		
電話番号	072-945-5888	FAX番号	072-945-5888
法人設立年月日	令和4年2月1日		

## 2. 事業所の概要

事業所の名称	グループホームくう		
事業所の種類	短期入所（空床利用型）		
柏原市指定 事業者番号	<u>2714600737</u> 号（令和5年12月1日指定）		
主たる対象者	身体障害者・知的障害者・精神障害者（18歳未満の者を除く） 障害児（18歳未満の身体障害者及び知的障害者）		
事業の目的	利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った適切な指定 短期入所事業の提供を確保します。		
運営方針	利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むこ とができるように、身体及び精神の状況並びに共同生活住居において 入浴、排泄及び食事等の介護、相談等の支援を適切に行います。		
事業所の所在地	大阪府柏原市国分本町7丁目8番62号		
電話番号	090-8446-3947	FAX番号	072-945-5888
事業所の定員	4名		
管理者	福井 徹郎		
開設年月日	令和5年12月1日		
空床活用の 本体事業所	共同生活援助グループホームくう 柏原市指定 2724600164号（令和4年8月1日指定）		

### 3. サービスに係る施設・設備等の概要

#### (1) 施設

構造・面積	木造・スレート葺2階建 延べ床面積 90.24㎡
-------	--------------------------

#### (2) 主な設備

	適用	室数等	備考
主な設備	1階 居室	1室	自動火災報知機、J-COMTVチューナー、冷暖房機
	2階 居室	3室	自動火災報知機、J-COMTVチューナー、冷暖房機
	食堂（居間）	1室	冷蔵庫、食器、ダイニングテーブル、テレビ、電子レンジ、炊飯器、調理器具、冷暖房機、掃除機など
	浴室、脱衣室	1室	洗濯機、洗面台、ドライヤー、洗面器、シャワーチェア
	便所	1箇所	ウォシュレット
	スタッフルーム	1室	夜間支援等待機室、鍵付書庫、見守りカメラレコーダー

### 4. 職員体制等について

#### (1) 各職員の職務の内容

職種	職務内容
管理者	管理者は、職員及び業務の管理を一元的に行うとともに、法令等において規定されている短期入所の実施に関し、事業所の職員に対し遵守させるため必要な指揮命令を行います。
世話人	世話人は、食事の提供、生活上の相談及び入浴等の介護等について、生活支援員と協同して、適切に援助します。
生活支援員	生活支援員は、食事の提供、生活上の相談及び入浴等の介護等について、世話人と協同して、適切に援助します。
夜間支援員	夜間支援員は、利用者の状況に応じ、定時的な居室の巡回や電話の收受のほか、必要に応じて、緊急時の対応等を行います。
看護師	<p>(ア) 職員への相談助言 利用者の健康状態を踏まえ、医療面からの適切な助言、援助を行います。</p> <p>(イ) 協力医療機関や主治医への報告・連携 利用者の健康状態を協力医療機関や主治医等が共有できるように整備し、特に状態悪化時において協力医療機関や主治医等との連絡調整連携を行います。</p>

	<p>(ウ) 24時間連絡体制を確保  24時間、連絡が取れて相談ができ、必要時に訪問し、主治医への連絡・連携が可能な体制を確保します。</p> <p>(エ) 重度化した場合の対応  利用者が重度化し、看取りの必要が生じた場合の対応を行います。</p>
--	--

## 5. サービス提供職員の配置状況

職種	員数	常勤職員	非常勤職員	備考
管理者	1名	1名		世話人・生活支援員・夜間支援員と兼務
生活支援員	4名以上		4名以上	世話人・夜間支援員、看護師、管理者と兼務
世話人	4名以上		4名以上	生活支援員・夜間支援員、看護師、管理者と兼務
夜間支援員	4名以上		4名以上	生活支援員・世話人、看護師、管理者と兼務と兼務
看護師	1名		1名	世話人・生活支援員・夜間支援員と兼務

## 6. 主な職種の勤務体制

職種	勤務体制
管理者	基本 6:00～15:00
生活支援員	夕勤 18:00～19:00 夜勤 19:00～22:00 翌5:00～6:00 朝勤 06:00～09:00 日勤 09:00～18:00 (日中支援が必要なとき)
世話人	夕勤 18:00～19:00 夜勤 19:00～22:00 翌5:00～6:00 朝勤 06:00～09:00 日勤 09:00～18:00 (日中支援が必要なとき)
夜間支援員	夜勤 22:00～翌5:00 (見回り等緊急時支援あり)
看護師	24時間オンコール体制 (必要に応じて勤務)

## 7. サービス提供の内容

### (1) 介護給付費対象サービス内容

サービスの種類	サービスの内容
利用者に対する相談	利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行います。
食事の提供	食材宅配業者から食材を受とり、世話人・支援員がレシピ通りに調理し提供します。（食材料費及び食事に係る水光熱費は介護給付費対象外です）
健康管理	毎朝夕、職員にてバイタルチェック（体温、血圧、脈拍）を行います。感染の恐れがある疾病に罹患された場合は、職員に必ずお伝えいただきますようお願いいたします。感染拡大防止として、利用を制限することがあります。
緊急時の対応	事故や疾病等の急変が生じた場合は、速やかに医療機関、家族（親権者・後見人等）への連絡を行うなど必要な措置を講じます。
日中活動の場等との連絡・調整	原則、日中は他福祉サービスを利用していただきます。詳細については相談支援事業所が作成するサービス利用計画書をご確認ください。必要に応じてサービス提供事業者と連絡調整を行います。
日常生活に必要な援助	食事、排泄、入浴、着替え、整容等について日常生活に必要な援助を行います。
夜間における支援	夜間において支援を行うものを配置し、就寝準備の確認、寝返りや排せつ等の支援を行うとともに、緊急時の対応を行います。
送迎サービス	利用者の心身の状況、ご家族等の状況から見て送迎が困難と認められ、利用者、ご家族等が希望される場合は送迎を行います。

### (2) 介護給付費対象外サービス内容

項目	金額	備考
食費	朝食 200円（うち食材料費100円） 夕食 650円（うち食材料費400円）	日中支援や外食の際は事前にご連絡の上、昼食代をご請求させていただきます。
光熱水費	350円／1日につき	1泊2日は2日分（700円）となります
日用品費等	200円/1回	トイレトペーパー、ティッシュペーパー等 消耗品費、他
寝具使用料	400円/1回	施設での貸出を希望された場合

しんぐいっしきせんたくりよう 寝具一式洗濯料	200円/1回	しせつ しんぐ しよう ばあい 施設の寝具を使用された場合
いふくとうせんたくひ 衣服等洗濯費	100円/1回	しせつ せんたく きぼう ばあい 施設での洗濯を希望された場合
そうげい 送迎サービスの提供に係る費用 じぎょうしよ 事業所から5キロメートル未満 200円 (片道1回につき) じぎょうしよ 事業所から5キロメートル以上10キロメートル未満 300円 (片道1回につき) ※事業所から10キロメートル以上は遠方の為、サービスの対象外とさせていただきます		
りよう キャンセル料 ぜんじつ 前日までのご連絡の場合、キャンセル料は不要です。 ぜんじつ 前日までにご連絡がない場合、利用料全額を請求いたします。 ※利用者の病状の急変や急な入院等の場合はキャンセル料は請求いたしません		

(3) ご利用中のおおまかな流れ

じかん 時間	へいじつ 平日	じかん 時間	きゅうじつとう 休日等
17:00前後	にっちゅうかつどうじぎょうしよ 日中活動事業所より入所	16:30前後	にっちゅうかつどうじぎょうしよ 日中活動事業所より入所
18:30前後	じたく むか にゆうしよ ご自宅へお迎え・入所	17:30前後	じたく むか にゆうしよ ご自宅へお迎え・入所
にゆうしよ 入所～19:00	じゆうじかん バイタルチェック・自由時間	入所～19:00	じゆうじかん バイタルチェック・自由時間
19:00	ゆうしょく 夕食	19:00	ゆうしょく 夕食
しよくご 食後～20:30	じゆうじかん 自由時間	しよくご 食後～20:30	じゆうじかん 自由時間
20:30	にゆうよく 入浴	20:30	にゆうよく 入浴
21:30	こうくう しゅうしんじゅんび 口腔ケア・就寝準備	21:30	こうくう しゅうしんじゅんび 口腔ケア・就寝準備
22:00	きょうゆうぶしょうとう 共有部消灯	22:00	きょうゆうぶしょうとう 共有部消灯
6:30	きしよう 起床・バイタルチェック	じゆうきしよう 自由起床	きしよう 起床・バイタルチェック
6:45	ちようしょく 朝食	7:30前後	ちようしょく 朝食
食後～7:40	がっこう (学校がある)  じゆうじかん にもつじゅんび 自由時間・荷物準備	しよくご 食後～8:50	じゆうじかん にもつじゅんび 自由時間・荷物準備
食後～8:50	にっちゅうかつどう (日中活動がある)  じゆうじかん にもつじゅんび 自由時間・荷物準備	しよくご 食後～午後	じゆうじかん ちゆうしょく よ か かつどう 自由時間・昼食・余暇活動
7:50	がっこう そうげい 学校に送迎	9:00	じたく そうげい ご自宅に送迎
9:00	にっちゅうかつどうじぎょうしよ 日中活動事業所による送迎	午後	ちゆうしょく よ か かつどうしゅうりようご 昼食・余暇活動終了後に  ごじたく そうげい ご自宅に送迎

## 8. 利用料金

### (1) 介護給付費対象サービス内容の料金

介護給付費によるサービスを提供した際は、サービス利用料金（厚生労働大臣の定める額）のうち9割が介護給付費の給付対象となります。事業者が介護給付費等の給付を市町村から直接受け取る（代理受領する）場合、利用者負担分として、サービス利用料金全体の1割の額を事業者にお支払い頂きます。（定率負担又は利用者負担額と言います。）

なお、定率負担又は利用者負担額の軽減等が適用される場合は、この限りではありません。障害福祉サービス受給者証をご確認ください。

### (2) 介護給付費対象外サービス内容の料金

上記「6. サービス提供の内容（2）介護給付費対象外サービス内容」の項目をご参照ください。

### (3) 利用料金のお支払方法

ア 前記（1）の利用者負担額は、1ヶ月ごとに計算し利用月の翌々月に御請求します。

イ 前記（2）の料金は、利用終了後に都度現金にてお支払い頂きます。

上記ア・イのご請求については請求書をお渡し致しますので、現金にて直接お支払い頂くか下記の口座へお振込み下さい。尚、振込手数料はご負担願います。

【振込先】

おおさか 大阪シティ信用金庫 ふつうよきん 普通預金	しんようきんこ 国分支店（店番106） 1031170	こくぶしてん カ）クウ	てんぱん
-------------------------------------	-----------------------------------	----------------	------

かいごきゅうふひたいしょう ないよう りょうきんひょう れいわ ねん がつ てきょう  
介護給付費対象サービス内容の料金表（令和7年1月より適用）

項目	利用料	利用者負担額	内 容
福祉型短期入所サービス費（Ⅰ） 区分6 区分5 区分4 区分3 区分1及び区分2	9,562 円/日 8,122 円/日 6,713 円/日 6,039 円/日 5,273 円/日	左記の1割	（障害者） 1日を通して短期入所のみを利用する場合
福祉型短期入所サービス費（Ⅱ） 区分6 区分5 区分4 区分3 区分1及び区分2	6,236 円/日 5,459 円/日 3,294 円/日 2,486 円/日 1,792 円/日	左記の1割	（障害者） 短期入所を利用する日に日中活動系サービス等を利用する場合、または午前のみおよび、午後からサービス提供を行う場合
福祉型短期入所サービス費（Ⅲ） 区分3 区分2 区分1	8,122 円/日 6,371 円/日 5,273 円/日	左記の1割	（障害児） 1日を通して短期入所のみを利用する場合
福祉型短期入所サービス費（Ⅳ） 区分3 区分2 区分1	5,459 円/日 2,890 円/日 1,792 円/日	左記の1割	（障害児） 短期入所を利用する日に日中活動系サービス等を利用する場合、または午前のみおよび、午後からサービス提供を行う場合
緊急短期入所受入加算（Ⅰ）	2,797 円/日	左記の1割	緊急に短期入所を受ける必要があるものを受け入れた場合に算定
重度障害児・障害者対応支援加算	310 円/日	左記の1割	区分5若しくは区分6又は障害児支援区分3の利用者を、利用者数の100分の50以上受け入れた場合に算定
短期利用加算	310 円/日	左記の1割	利用を開始した日から1年間の計30日について算定
重度障害者支援加算（Ⅰ） 重度障害者支援加算（Ⅱ）	518 円/日 310 円/日	左記の1割	受給者証に記載のある方が対象。実践研修修了者作成の支援計画シートに基づき、基礎研修修了者が支援を行った場合 （Ⅰ）+1,036 円/日 （Ⅱ）+725 円/日
医療連携体制加算（Ⅸ）	404 円/日	左記の1割	看護師を1名以上確保し、24時間連絡できる体制及び重度化した場合の対応に係る指針を定めて利用者に同意を得た場合
送迎加算	1,926 円/日	左記の1割	居宅と事業所との間の送迎を行った場合に算定（片道につき）
利用者負担上限額管理加算	1,554 円/日	左記の1割	事業所が利用者負担額合計額の管理を行った場合に算定
福祉・介護職員処遇改善加算（Ⅰ）	加算合計の15.9%	左記の1割	基本サービス費及び各加算の合計に1000分の159を乗じて算定



## 9. 利用者の記録及び情報の管理等

- (1) 利用者へのサービス向上に関する事業所におけるサービス会議や他の事業所との連絡調整及び緊急時における病院等への連絡等において情報提供が必要となる場合があるため、それらについては別紙個人情報使用同意書に基づき対応致します。また、記録及び情報については契約の終了後5年間保管します。  
(開示に際して複写料などが必要な場合は利用者の負担となります。)
- (2) 利用者の個人情報については、個人情報保護法にそった対応を行います。但し、市町村及び関係機関に情報提供を要請された場合は利用者の同意(「個人情報使用同意書」による)に基づき情報提供を致します。

## 10. 緊急時の対応

利用者かかりつけ 医療機関	医療機関名： 所在地： 電話番号： 診療科： 主治医：
緊急連絡先①	連絡先名称： 本人との関係： 住所・携帯電話： 連絡可能時間帯： その他注意点：
緊急連絡先②	連絡先名称： 本人との関係： 住所・携帯電話： 連絡可能時間帯： その他注意点：

- (1) サービス提供中に、利用者に病状の急変が生じた場合あるいは事故が発生した場合、その他必要な場合は、利用者の身体及び生命の安全の確保を最優先に行い、速やかに利用者の主治医又は協力医療機関への連絡を行う等の必要な措置を講じるとともに、利用者が予め指定する連絡先及び関係各機関にも連絡を行います。

(2) 身体拘束等の適正化に関する事項

- ① 事業者は、サービスの提供に当たっては、当該利用者又は他の利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束その他利用者の行動を制限する行為（以下「身体拘束等」という。）を行わないものとします。
- ② 緊急やむを得ず身体拘束等を行った場合には、その態様及び時間、利用者の心身の状況並びに緊急やむを得ない理由その他必要な事項を記録するものとします。
- ③ 事業者は、緊急やむを得ず身体拘束等を行った場合には、当該利用者及びその家族等に説明することとします。
- ④ 事業者は、身体拘束等の適正化のための対策を検討する委員会を定期的に開催するとともに、その結果について従業者に周知徹底を図ることとします。
- ⑤ 事業者は、身体拘束等の適正化のための指針を整備することとします。
- ⑥ 事業者は、従業者に対し身体拘束等の適正化のための研修を定期的実施することとします。

1 1. 苦情解決の体制及び手順

- (1) 提供した短期入所に係る利用者及びその家族からの相談及び苦情を受け付けるための窓口を設置します。（下表に記す【当事業所相談窓口】のとおり）
- (2) 相談及び苦情に円滑かつ適切に対応するための体制及び手順は以下のとおりとします。
  - ① 苦情又は相談があった場合、利用者の状況を詳細に把握するよう、必要に応じ、状況の聞き取りのための訪問を実施し、事情の確認を行います。
  - ② 対応に基づき、必要に応じて関係者への連絡調整を行うとともに、利用者へは必ず対応方法を含めた結果報告を行います。（その旨を翌日までに連絡します。）
  - ③ 当事業所において、処理し得ない内容についても、適切な対応方法を利用者の立場にたって検討し、対処します。

苦情等申立先

とうじぎょうしょ <b>当事業所</b> そうだんまどぐち <b>相談窓口</b>	(グループホームく) 090-8446-3947 (事務所) 072-945-5888 (FAX) 072-945-5888 (メール) info@q-o-o.com 苦情解決責任者：福井 徹郎
かしわらしやくしょ <b>柏原市役所</b> しょうがいふくしか <b>障害福祉課</b>	しょうざいち おおさかふかしわらしあんどうちやう <b>所在地：大阪府柏原市安堂 町 1-5 5</b> でんわばんごう <b>電話番号：072-972-1507</b>

<p>りようしゃじゅきゅうしょう 利用者受給証を はっこう 発行している市区町村</p>	
<p>おおさかふしやかいふくしきょうぎかい 大阪府社会福祉協議会</p> <p>うんえいてきせいはいんかい 運営適正化委員会</p> <p>ふくし くじょうかいけつたいいんかい 福祉サービス苦情解決委員会</p>	<p>しゃかいふくしほうじん おおさかふしやかいふくしきょうぎかい 社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会</p> <p>しよざいち おおさかしちゅうおうくなかでら ちようめ ばん ごう 所在地：大阪府中央区中寺1丁目1番54号</p> <p>おおさかしやかいふくししどう ない 大阪社会福祉指導センター内</p> <p>でんわばんごう (電話番号) 06-6191-3130</p> <p>ふあつくす (FAX) 06-6191-5660</p> <p>うけつけじかん げつ きんようび しゅくじつ のぞ 受付時間 月～金曜日（祝日を除く）</p> <p>ごぜん じ ご 午前10時～午後4時</p>

## 12. 虐待防止について

じぎょうしゃ りようしゃなど じんけん ようご ぎやくたい ぼうしとう しょうがいしゃぎやくたい ぼうし  
事業者は、利用者等の人権の擁護・虐待の防止等のために、「障害者虐待の防止、  
しょうがいしゃ ようごしゃ たい しえんとう かん ぼうりつ へいせい ねんぼうりつだい ごう じゅんしゅ  
障害者の養護者に対する支援等に関する法律（平成23年法律第79号）」を遵守すると  
ともに、かき たいさく こう  
下記の対策を講じます。

- ① ぎやくたいぼうし かん せきにんしゃ せんにん  
虐待防止に関する責任者を選定しています。
- ② せいねんこうけんせいで りよう しえん  
成年後見制度の利用を支援します。
- ③ くじょうかいけつたいせい せいび  
苦情解決体制を整備しています。
- ④ じゅうぎょうしゃ たい ぎやくたいぼうし けいはつ ふきゅう けんしゅう じっし  
従業者に対する虐待防止を啓発・普及するための研修を実施しています。
- ⑤ ぎやくたい ぼうし たいさく けんとう いんかい せつちとう じっし  
虐待の防止のための対策を検討する委員会の設置等を実施しています。

<p>ぎやくたいぼうし しんたいこうそく 虐待防止・身体拘束の きんし かん そうだんまどぐち 禁止に関する相談窓口</p>	<p>(グループホームく) 090-8446-3947</p> <p>じむしょ (事務所) 072-945-5888</p> <p>ふあつくす (FAX) 072-945-5888</p> <p>(メール) info@q-o-o.com</p> <p>ぎやくたいぼうし かん せきにんしゃ ふくい てつろう 虐待防止に関する責任者：福井 徹郎</p>
--	---

## 13. 事故発生時の対応方法について

りようしゃ たい たんきにゅうしょ ていきょう じこ はつせい ばあい とどうふけん しちようそん かぞくなど  
利用者に対する短期入所の提供により事故が発生した場合は、都道府県、市町村、家族等に  
れんらく おこな ひつよう そち こう  
連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。

また、りようしゃ たい たんきにゅうしょ ていきょう ばいしょう じこ はつせい ばあい そんがい  
利用者に対する短期入所の提供により賠償すべき事故が発生した場合は、損害  
ばいしょう すみ おこな  
賠償を速やかに行います。

かしわらし ふくし ぶ 柏原市 福祉こども部 ふくししどうかんさか 福祉指導監査課	しよざいち おおさかふかしわらしあんどうちよう 所在地：大阪府柏原市安堂 町 1-5 5 でんわばんごう 電話番号：072-971-5202
おおさかしふくしきよく 大阪市福祉局 しょう しやしきくぶ 障がい者施策部 うんえいしどうか 運営指導課	しよざいち おおさかふおおさかしちゅうおうくせん ばちゅうおう ちようめ 所在地：大阪府大阪市中央区船場中 央 3 丁目 1-7-331 せんば 船場センタービル 7号館3階 でんわばんごう 電話番号：06-6241-6527 (ガイダンス①)
ほけんかにゆう 保険加入	じ こ そな そんがいばいしょうほけん かにゆう 事故備えて損害賠償保険に加入しています。 ほけんかいしやめい みつ いすみともかいじょうか さい ほけんかぶしがいいしや 保険会社名：三井住友海上火災保険株式会社 ほけんないよう ふく し じぎょうしやそうごうばいしょうせきにんほけん 保険内容：福祉事業者総合賠償責任保険 ほしょう がいよう しせつ ぎょうむ せいさんぶつ じ こ など ほしょう 保障の概要：施設、業務、生産物の事故等の補償

#### 14. きょうりよくいりようきかん 協力医療機関

いりようきかんめい 医療機関名	ほりもと ないかしょうかき ほりもと内科消化器クリニック
しよざいち 所在地	おおさかふかしわらしこくぶにし ちようめ 大阪府柏原市国分西1丁目4-49
でんわばんごう 電話番号	072-976-6060
しんりょうか 診療科	ないか しょうかきないか 内科、消化器内科

#### 15. ひじょうさいがいじ たいさく 非常災害時の対策

ひじょうじ たいおう 非常時の対応	べっと さだ しょうぼう ぼうさいけいかくしよ たいおういた 別途に定める、消防・防災計画書により対応致します。
しょうぼう ぼうさいせつび 消防・防災設備	じどうかさいほうちき ゆうどうとう せっち ・自動火災報知機、誘導灯を設置しています。 しょう ぼうえんせいゆう ・カーテン等は防災性能のあるものを使用しています。 あいえいち でんじゆうどうかねつしき ちようりき しょう ・キッチンにはIH（電磁誘導加熱式）調理器を使用しています。 しんさいなど そな しょうりよう いんりようすい びちく かく かぶん ・震災等に備えて食糧、飲料水を備蓄しています。（各3日分）
へいじ くんれん 平時の訓練	べっと さだ しょうぼう ぼうさいけいかくしよ のつと ねん かい ひなん ぼうさい 別途に定める、消防・防災計画書に則り、年2回、避難・防災 くんれん りようしや かた さんか じっし 訓練を利用者の方も参加して実施します。
しょうぼうけいかく 消防計画	しょうぼうしよ とどけで ひ れいわ ねん がつ にち 消防署への届出日：令和4年5月27日 ぼうかかんりしや ふくい てつろう 防火管理者：福井 徹郎
ほけんかにゆう 保険加入	さいがい そな そんがいばいしょうほけん かにゆう 災害に備えて損害賠償保険に加入しています。 ほけんかいしやめい みつ いすみともかいじょうか さい ほけんかぶしがいいしや 保険会社名：三井住友海上火災保険株式会社 ほけんないよう ふく し じぎょうしやそうごうばいしょうせきにんほけん 保険内容：福祉事業者総合賠償責任保険 ほしょう がいよう しせつ ぎょうむ せいさんぶつ じ こ など ほしょう 保障の概要：施設、業務、生産物の事故等の補償

## 16. ご利用についての留意事項

### ①食事

- ・食器類は準備していますが、特殊食器が必要な方は各自でご用意してください。

### ②入浴・整容

- ・洗面器、シャワーチェアは備え付けています。
- ・ドライヤーは準備していますが、電動シェーバーは各自でご用意してください。

### ③排泄

- ・オムツ、パッド等は各自でご用意してください。

### ④洗濯

- ・共用の洗濯機を使用していただきます。
- ・洗濯ばさみ、ハンガー、物干し等の洗濯用品は事業所のものを使用致します。

### ⑦娯楽、家電製品のご使用について

- ・家電製品の持ち込みは必ずご相談ください。(熱源機器の使用不可)
- ・ゲーム機、タブレットなどの音量はほかの利用者の迷惑にならないよう十分配慮願います
- ・ゲーム機、タブレットなどの使用により睡眠不足など明らかに体調を崩される可能性がある場合は使用の制限をお願いさせていただくことがあります。
- ・敷地内も含め禁煙です。また風紀を乱すような娯楽はご遠慮願います。

### ⑧その他

- ・共用部の見守りカメラ設置については別紙「見守りカメラ運用規定」をご確認下さい。
- ・利用者のご家族等の来訪は自由ですが、職員に事前にご連絡下さい。
- ・来訪の方で他利用者に恐怖感を与えたり、生活権を侵害するような場合は、出入りを禁じさせていただきます。
- ・金銭や私物の貸し借り、販売活動、各種団体への勧誘、政治活動の強要などは一切禁止いたします。
- ・故意による建物、設備などの破損については、修理費用など弁済が発生いたします。
- ・事業所見学対応の一環として、事業所内や支援の場面を見学者に見て頂くことがあります。

## 17. 第三者評価の実施状況について

実施の有無	無し (実施していません)
実施した直近の年月日	無し
実施した評価機関の名称	無し

## 18. サービスの提供開始予定年月日

サービス提供開始予定年月日	令和	年	月	日
---------------	----	---	---	---

「見守りカメラ運用規定」

1 趣旨

この要領は、個人のプライバシーの保護に配慮しつつ、次項に定める設置目的を達成するため、株式会社QOOが設置する見守りカメラの設置及び運用に関し必要な事項を定めることにより、その適正な設置運用を図る。

2 設置目的

見守りカメラは、施設の利用者及びスタッフの事故防止のために設置する。

3 設置・撮影の場所等

(1) 設置・撮影の場所及び設置台数

設置場所	大阪府柏原市国分本町7丁目8番62号 施設共有部
設置台数	4台
設置図面 および 撮影範囲	

<p>カメラ1        しょくどう いま        食堂（居間）</p>	
<p>カメラ2        げんかん        玄関・ガレージ</p>	
<p>カメラ3        かいだん きょしつ いりぐち        階段・トイレ・居室①入口</p>	
<p>カメラ4        キッチン・スタッフルーム入口        いりぐち</p>	

- (2) 設置・撮影の同意  
 見守りカメラの設置・撮影に関して、施設の利用者及びスタッフの同意を得る。

#### 4 管理責任者

- (1) 防犯カメラの適正な設置運用を図るため管理責任者を置く。
- (2) 管理責任者は、株式会社QOO 福井徹郎とする。

#### 5 画像の管理

- (1) 保管場所  
録画装置は、スタッフルーム内に設置し、管理責任者が適正に管理する。  
また、管理責任者が許可した者以外はデータを取り出し、閲覧することはできない。
- (2) 保存期間  
保存期間は、約30日間とする。
- (3) 画像の消去  
保存期間を経過した画像は、上書き等により速やかに、かつ、確実に消去する。

#### 6 画像の利用及び提供の制限

- (1) 記録された画像は、設置目的以外の目的のために利用しない。  
また、次の場合を除き第三者に提供しない。  
ア 法令に基づく場合  
イ 施設の利用者及びスタッフの生命、身体及び財産の安全の確保のために緊急の必要性がある場合。  
ウ 捜査機関等から犯罪・事故の捜査等のため閲覧を求められたことに対して、協力する必要がある場合。
- (2) 閲覧・提供に当たっては、相手先から身分証明書の提示を求めるなど身元の確認を行うとともに、閲覧・提供を行った日時、相手先、目的、理由、画像の内容等を記録しておく。

#### (附則)

この規程は、令和4年8月1日から施行する。  
この規程は、令和7年10月13日から施行する。



令和 年 月 日

短期入所の提供及び利用の開始に際し、本書面に基づき重要事項の説明をおこなうことを行いました。

事業者名

大阪府柏原市田辺二丁目11番9号

株式会社QOO

代表取締役 福井 真美 印

事業所名

グループホームく（短期入所）

説明者氏名

私は、本書面に基づいて事業者から短期入所の提供及び利用について、重要事項の説明を確かに受けました。また、別紙「見守りカメラ運用規定」を確認し、見守りカメラの設置・撮影についても説明を確かに受けました。

利用者

住所

氏名

印

利用者の親権者又は

後見人等

住所

氏名

印

続柄

# 短期入所（ショートステイ）における重度化対応指針

もくてき

## ■ 目的

短期入所サービスをご利用いただく中で、利用者が病状の重度化や状態の悪化、あるいは加齢に伴う変化を迎えた場合でも、適切な対応を行い、安心して滞在できる環境を提供することを目的とします。また、医療機関やご家族と協力し、利用者が可能な限り望ましい形で過ごせるよう支援します。

## ■ 重度化した状態の判断基準

主治医または医療専門職の判断を基に、以下の場合に重度化対応を行います。

- 病状が急激に進行した場合（例：がんの進行、多様な疾患の悪化など）。
- 老衰や身体機能の著しい低下が認められる場合。
- その他、状態の急激な変化が発生した場合。

## ■ 基本的な対応姿勢

- 疼痛・苦痛の軽減：医療機関や看護師と連携し、可能な限り疼痛や苦痛を軽減する。
- 利用者の意思尊重：本人の意思やご家族の希望を尊重し、安心して過ごせる環境を整える。
- 環境維持：なじみのある環境で生活を継続できるよう配慮する。

## ■ 医療連携体制

- 医療機関との連携：主治医や協力医療機関との密な連携を通じて、適切な医療対応を提供。
- 看護体制：必要に応じて看護師が訪問し、状態変化に応じた支援を行う。

## ■ ご家族との連携

重度化への対応を進めるにあたり、ご家族との信頼関係を構築し、以下を実施します。

- ご利用中の状況や状態変化についての適時報告。
- ご家族の意向に基づいたケア方針の決定。

## ■ 職員の教育と研修

職員が適切に対応できるよう、以下を推進します。

- 定期研修の実施：重度化や終末期ケアに関する知識と技術の向上。
- 医療専門職との連携強化：専門家からの指導を通じたスキルアップ。

## ■ 緊急時対応

緊急事態が発生した場合には、以下の流れで対応します。

- 主治医や看護師へ速やかに連絡し指示を仰ぐ。
- 必要に応じて、協力医療機関と連携し、適切な処置を実施。
- ご家族に状況を速やかに報告し、意思確認を行う。

かぶしがけいしやく  
株式会社QOO

だいひょうとりしまりやく ふくい まみ  
代表取締役 福井 真美

たんにゅうしょ  
グループホームく(短期入所)

せつめいしやしめい  
説明者氏名

じょうき とお じゅうどかたいおう かん ししん せつめい たし う  
上記の通り「重度化対応ケアに関する指針」の説明を確かに受けました。

れいわ ねん がつ にち  
令和 年 月 日

りょうしやしめい  
利用者氏名

いん  
印

だいにんにん だいひつしやしめい  
代理人または代筆者氏名

いん  
印